NEWS RELEASE

2017 年 5 月 16 日
須高ケーブルテレビ株式会社
日本デジタル配信株式会社

須高ケーブルテレビと日本デジタル配信が
業界初の「ケーブルクラウドファンディング」サービスを
スラックラインワールドカップジャパン実行委員会に提供開始

須高ケーブルテレビ株式会社（長野県須坂市大字須坂北横町 1295−1、代表取締役社長　丸山　康照、以下 STV）と日本デジタル配信株式会社（東京都渋谷区南平台町5番6号、代表取締役社長　河村　浩、以下 JDS）は、スラックラインワールドカップジャパン実行委員会（長野県上高井郡小布施町雁田 676 浄光寺内　大会会長 市村　良三（小布施町長））に対し、大会運用資金の一部を調達するため、ケーブルテレビ業界初となる「ケーブルクラウドファンディング」（以下、ケーブル CF）の提供を開始しました。

「ケーブル CF」とは、全国のケーブルテレビ事業者が自治体と共同で各地域の団体や企業をサポートし、地域と密着したプロジェクトの運営資金をクラウドファンディングで調達できるようにするサービスです。
※クラウドファンディングとは、「Crowd＝群衆、Funding＝資金調達」という言葉を掛け合わせた造語です。

STV は、地域に密着した放送・通信・文化活動事業を積極的に展開し、サービスエリアである小布施町において本年 9 月に開催される「スラックラインワールドカップジャパン」にも実行委員会の一員として参画しています。
今般のケーブル CF においては、スラックラインワールドカップ大会実行委員会との調整業務に加え、スラックラインワールドカップに関するケーブル CF の各種プロモーション番組を制作し、Facebook 等の SNS だけでなく、自社および全国ケーブルテレビのメディアを活用したプロモーション活動を展開していきます。

JDS は、ケーブルテレビ業界におけるプラットフォーム事業者として、ケーブル ID 連携プラットフォームと連携し、ケーブル ID を活用した「ケーブル CF」のスラックラインワールドカップ大会実行委員会と支援者をつなぐマッチングおよび支援金の決済システムの構築と運用を行います。

「ケーブル CF」は、今後、ケーブルテレビ事業者が制作したテレビ番組を視聴しながらテレビ画面上で決済できる仕組みを実現するなど、地域力、メディア力などを活用したケーブルテレビならではのクラウドファンディングサービスとして地域活性化に貢献できるよう、更なる発展を目指してまいります。

本日、この資料は、総務省記者クラブに配布しております。

【本件に関するお問い合わせ】
日本デジタル配信株式会社　事業運営部　杉山・今井
電話　03-6757-0201（代表）　FAX　03-6757-0209
URL：　http://www.jdserve.co.jp

添付資料１

【スラックラインワールドカップジャパン大会概要】

大会名称　　：　２０１７スラックラインワールドカップジャパン

大会開催日　　：　２０１７年９月１７日（日）、１８日（祝日）

大会実施場所　　：　長野県上高井郡小布施町大島６０１
小布施ハイウエイオアシス（小布施総合公園）

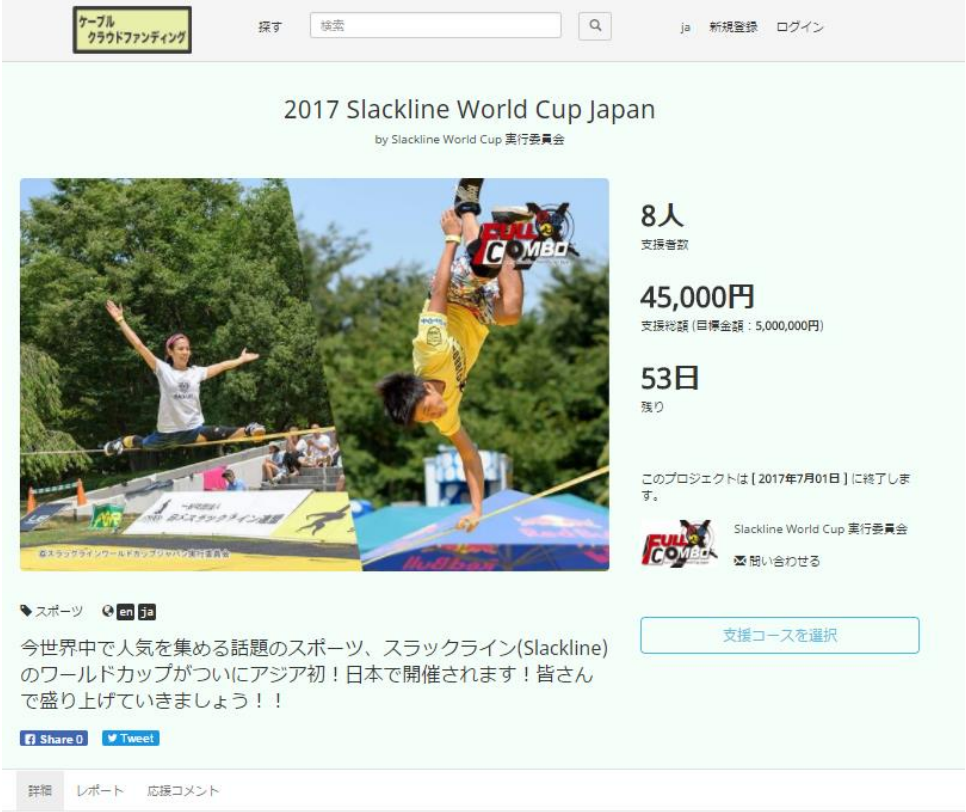
大会主催者　　：　２０１７スラックラインワールドカップジャパン実委員会

※スラックラインとは、伸縮性がある幅5㎝のロープ上でジャンプしたり静止したり、アクロバティックな技を展開し、その難易度や技の美しさを競い合うスポーツです。

添付資料２

【1】ケーブルクラウドファンディングのサイトページ

https://www.cablecf.com/

【2】2017スラックラインワールドカップジャパンのプロジェクトページ

https://www.cablecf.com/project/slackline-world-cup-japan-in-obuse